



世界の動き身近な話題  
中日新聞

さんぽみち かわら版さんぽみち編集部  
〒918-8116 福井市大町2-206-1 福井広報センター内  
TEL 0776-28-8619・FAX 0776-28-8602  
Eメール osanpo@fukuikohro-c.co.jp

JUST meets ジャストみ〜て!  
日刊県民福井の深堀り動画公開中!  
詳しくは 日刊県民福井販売店 で検索を  
県民福井



とれたての海鮮を気軽に堪能



新鮮な魚介がふんだんに盛り込まれた「おまかせ海鮮丼」(1,600円)。季節や仕入れ状況で内容が変わる

ガイドさんと巡る面白さ倍増のミニツアー



河野北前船主通り案内の会... 建築様式や北前船を介した物資の流通事情、歴史などを、時代の流れや背景などと紐付けながら解説するので説得力があり、知れば知るほど興味が深まるとうなだ。

河野北前船主通り案内の会
所要時間 約1時間
案内料金 1,000円(別途入館料が必要) 常駐しているが、重なる場合があるため予約が確実。申し込みは「北前船主の館 右近家」へ

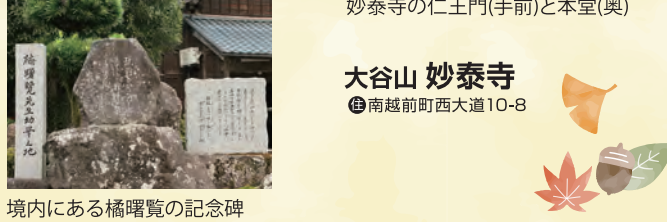
わが家のペット! 山内 姫七ちゃん 4歳 マンチカン 十愛くん 3歳 ミニエット 越前町 坂井 エルサちゃん 4か月 勝山市 ハンモックがお気に入りです。...

# 魅力発掘!

輝いている人、おいしいもの、美しい景色。すてきなものがいっぱい! 営業時間、休みなどは変更されることがあります。事前にご確認ください。



鎌倉時代の1294(永仁2)年、日蓮聖人の法孫・日像が開山。現在の三井龍教住職は第45代にあたる。「北陸見延(みのゑ)」とも呼ばれ、境内の建造物は、日蓮宗の大本山見延山 久遠寺(くおんじ)＝山梨県＝と同じ配置。「参詣すること7回に及べば総本山見延山に詣でた功德あり」と言われる。9月に開かれる、約300年前から続く奇祭・七福神祭りでも知られるほか、幕末の歌人・橘羅艶ゆかりの地でもある。15歳から約3年間、仏学や詩歌などを学ぼうため寺で過ごしたと伝わり、記念碑が立つ。遠く鎌倉時代から続く歴史を肌で感じられる場所だ。



## 地元で人気のパン食べてみて!

「はす工房花里音(かりおん)」は、花はす公園近くにある障害者通所施設。18～68歳の24人の利用者が、地域のボランティアや指導員と共に製パンや製菓、野菜の加工や南条特産のハスを使った工芸品作りなどに精を出す。主要な生産品であるパンは、米粉入りの食パンやハスの葉パウダー入りパンなど、約30種類のレパートリーから1日に約20種類300個以上を焼き上げる。最初は支援を目的に購入した人がそのおいしさにリピーターとなり、地元で大人気のパンに。生チョコ入りガトーショコラやバウンドケーキなどの菓子は、西武福井店(福井市)での祭事で好評を博したことも。パンや菓子は南越前町と越前市のスーパーで販売。菓子は贈答用などに詰め合わせセットにしてくれる(要予約)。10月8日(金)オープンの道の駅「南えちぜん山海里」でも限定パンや菓子、工芸品を販売する。



はす工房 花里音 南越前町中小屋52-11 0778-47-2644 午前9時～午後4時 水曜・日曜・祝日あり ※ホームページ、インスタグラムで情報発信中

## 道の駅「南えちぜん山海里」に観光案内所がオープン!



道の駅「南えちぜん山海里」内観光案内所 南越前町牧谷39-2-2 午前9時～午後5時 年末年始 ※観光案内所の展示やパンフレットなどがある観光情報コーナーを含む道の駅は年中無休

## ハスの花をデザイン オリジナルグッズ

南越前町といえば、ハスの花。同町中小屋の「花はす公園」では、夏になると約130種類のハスが美しい花を咲かせる。南条観光協会では、主にハスの花などをモチーフにしたオリジナルグッズを販売。手ぬぐい(1,130円)やマスキングテープ3種類(各490円)、ポストカード6種類(1枚100円)は、どこか懐かしいレトロでかわいいデザインで、土産にはもちろん自分用にもお薦め。販売場所は、南条SA隣にオープンした道の駅「南えちぜん山海里(さんかいり)」、今庄観光協会(JR今庄駅内)、ゲム(南越前町長沢25-2)のほか、南条観光協会のオンラインショップでも購入できる。

## 保育所を改装 人が集うカフェ



自分たちが改装したおしゃれな店内... オリオン ベイク ORION BAKE 南越前町古木49-3-1 080-5657-4605 午前11時～午後5時(ラストオーダー午後4時) 水・木曜日 ※臨時休業はInstagram (@orionbake) でお知らせ

昨秋、自然豊かな宅良(たくら)地区にオープンしたカフェ「オリオンベイク」。17年前に閉鎖した旧・宅良保育所を有効活用し地域を盛り上げようと、地元住民と福井大生が中心となり立ち上げた団体「たくらCANVAS(キャンバス)」のメンバーが、約1年半かけて改装した。改装から現在に至るまで、地域や世代を超えた多くの人々がクラウドファンディングでの資金提供のほか、野菜の提供や草むしりなど、さまざまな形で協力。オーナーの石田幸代さんは「皆さんに守られているカフェです」と感謝する。店内は洗練された空間でありながら、低位置にある窓や軒、黒板などをそのまま生かし、保育所の懐かしい雰囲気も残る。料理や菓子は全て石田さんの手作り。地元の人々が育てた取れたて野菜をふんだんに使った「トマト風味のチキンカレー」(写真)は特に人気で、数量限定のため予約がお勧め。

大人気の「トマト風味のチキンカレー」(1,200円)。提供は午前11時～午後2時30分

## 県内最古の町家で歴史に浸る



江戸時代、北国街道の宿場町として栄えた今庄宿。現在も古い町並みが残る中、ひときわ目を引くのが「旧京藤甚五郎家住宅」だ。今庄観光ボランティアガイド協会の高台浩之会長(78)によると県内に現存する町家としては最古。外壁は全面塗籠(ぬりこめ)、越前瓦の切妻屋根に上がる本卯建(ほんうだつ)が特徴で、度重なる大火から逃れた工夫と、酒造業で栄えた当家の財力の高さうかがえる。放映中のNHK大河ドラマ「青天を衝(つ)け」で描かれた水戸藩の改革派「天狗党」が、朝廷に尊王攘夷を訴えるため京に向かう道中で当家に滞在したとされ、その際に付けたとされる刀傷が今も残る。

旧京藤甚五郎家住宅 南越前町今庄68-35 0778-47-8005(南越前町教育委員会) 金曜・土曜・日曜・祝日(年末から3月上旬までは閉館) 午前10時～午後4時 今庄観光ボランティアガイド協会の会員が常駐(申込不要) 今庄駅前駐車場、近隣の昭和会館、旧今庄小学校駐車場を利用

県民福井 2,480円 10/20(水) ▶ 1/20(木) 新規読者ご紹介 キャンペーン 6カ月以上のご契約で お申込み・お問合わせ先 0120-888-291 受付時間 9:30～18:00(日曜・祝日は除く) 引き続きお近くの販売店へ Webでのお申し込みはこちら

中日新聞社グループ企業 正社員募集 勤務先/福井市大手3-2-13 中日新聞福井支社分室 内容/新聞販売店のサポート・電話対応・パソコン入力等 資格/要普通自動車免許 ◆勤務時間/9:30～18:15 給与/15万円～ 休日/年間104日 ※交通費支給、各社会保険完備、有給休暇あり ◆応募・問い合わせ先/(株)福井広報センター 福井市大町2-206-1 ☎0776-34-1824(担当:久保中)

中日ドラゴンズ公式ファンクラブ 2022年会員募集中! ファンクラブ会員だけのスペシャルな入会特典! 新登場のゴールド会員限定グッズも見逃さない 検索 問い合わせは最寄りの中日新聞・日刊県民福井販売店へ